

# Ⅰ 国道1号藤枝バイパス整備促進委員会 要望活動（国土交通省）

◇日時：令和4年7月22日（金）10:30～10:45

◇要望先：中山 展宏 国土交通副大臣

◇藤枝市：北村 正平 藤枝市長  
山根 一 藤枝市議会議員  
山田 壽久 藤枝商工会議所会頭

◇同席：井林 辰憲 衆議院議員

（北村 市長）

- 藤枝バイパスの工事現場では、地元小学生を対象に親子見学会を開催していただき、地域の人たちに4車線化の必要性などを理解してもらうためにも、大変意義のあるいい機会となった。
- 藤枝市は東名、新東名、国道1号が通っており、交通の要衝となっているが、国道1号バイパスは藤枝市に入ると2車線になってしまい、大変渋滞している。広幡IC～藪田東ICを中心に工事を進めていただいているが、一日も早い完成をお願いしたい。
- 藤枝バイパス4車線化事業と併せて、南北路線の整備も重要だと考えており、静岡県と協力しながら、（都）志太中央幹線や（主）焼津森線の整備を進めている。市においても、（都）天王町仮宿線や（市）仮宿下付田高田線など道路ネットワークの強化のため、整備も進めているので協力を願いたい。
- 広幡IC近くの高田工業団地では既に3社が稼働しており、静岡県の試算では経済波及効果が約230億円となっている。オリーブの産地化事業なども進めており、4車線化によってさらに活性化すると考えている。
- 市としても国と連携して様々な事業を進めていきたい。

（山根 議長）

- 市民全体が4車線化の早期完成を期待しているので、スピード感を持って進めてほしい。

（山田 会頭）

- トンネル工事は大変だと思うが、是非よろしく願いたい。

（井林 議員）

- 私の地元の区間が2車線で残っている。

（中山 副大臣）

- 井林先生とも協力して、着実に事業を進められるよう頑張っていきたい。
- 早期完成への皆さんの思いは伝わった。地元の方にも4車線化が進んでいるんだと感じてもらえることが大事だと思うので、一緒に力を合わせて進めていきたい。



要望書手交



要望活動の様子